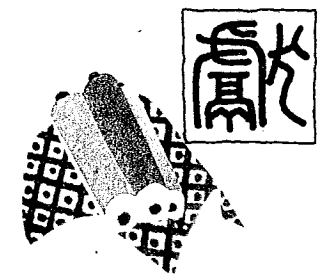


献

ケン・コン
なりたち 旧字体は献。上が虎(虎)の形をした鼎(鼎)の一種を表した虎(虎)と、犬との会意形声字。祭器の虎に犠牲の血を塗るため、犬を捧(捧)げることを表した字。奉る。

13画
一 市 南 南 献 献

▼捧(捧)げる。奉る。
奉献：奉ること。謹んで差し上げること。
献上：目上の人に奉ること。
献納：神社・寺・国家などに金品を捧(捧)げること。奉納。
献身：身を捧(捧)げること。自分の利益を考えずに、何かをすること。【用例】献身的に看病する。
献金：何かの目的のために、金銭を差し出すこと。また、その金銭。
献言：意見を申し上げること。賢人。
文献：文書と賢人、の意味の言葉だが、今は知識のより所となる「文書」の意味。
酒を杯に注(注)ぐ回数を数える言葉。【例】一献



獻

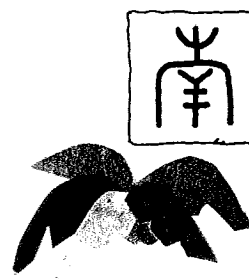
▼みとじゆく(一)
よみかた 献灯・献立・貢献

南

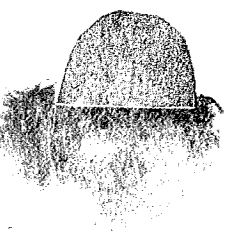
ナン・ナ
みなみ
なりたち 古い形は南。中と口と羊(突)く武器の象形(象)との会意形声字。植物が勢いよく伸び、囲いを突き破ることを表した字で、植物の良く伸びる「南」を表した字。音のナン(漢音はグン)は暖(呉音はナンで暖かい意味)による。

9画
十 十 市 南 南 南

▼南(南)。
南方：南の方角。
南部：南の地方。【例】関東南部
南極：地軸の南の端。広い意味では「南極大陸」を指す。
南洋：①太平洋の南部(赤道付近)。②南洋にある島々。
南蛮：①昔、中国で、南に住む民族を指した言葉。②南方の野蛮人の意味。
南画：「南宗画」の略。中国の絵の一派。
南面：①南に向くこと。②天子の位につくこと。昔、天子は南に向いて座ったから。



南



獣

ジュウ
けもの
なりたち 旧字体は獸。弾弓(はじき弓)の形をかたどった罽と、犬との会意形声字。弾弓や犬を使って獲る動物「獣(毛物の意味)」を表した字。四つ足で、全身毛で包まれた動物のこと。けだものともいう。

16画
一 尸 卩 兽 獸 獸

▼みとじゆく(一)
よみかた 獣灯・獣立・貢獣
獣医：獣、特に家畜の病気を治す医師。
野獣：野生の獣。
猛獣：体が大きくて性質も荒い、肉食の獣。
食肉獣：肉食の獣。
百獣：すべての獣。【用例】百獣の王。(ライオンのこと)



獸



▼みとじゆく(一)
よみかた 獣類・鳥獣
味な獣。
海獣：海に住む、ほ乳動物。クジラやイルカなど。

獣馬

馬

バ
うま・ま
なりたち 馬の形をかたどり、馬の意味を表した象形字。バは漢音、マは呉音で、「うま」は発音上マにウが自然に加わったもので、本当は訓とは言い難い。

10画
一 厂 厶 厶 馬 馬

▼みとじゆく(一)
よみかた 伝馬船
乗馬：①馬に乗ること。②乗るための馬。
下馬：①馬から降りること。②「下馬先」の略。城門や社寺の前の、馬から降りるべき所。【例】下馬評(世間の評判)下馬先で、お供が主人の批評を交わしたことから。
馬齢：自分の年齢をへりくだって言う言葉。【用例】馬齢を重ねる。
馬耳東風：人の意見や批評を全然気にかけないこと。
さんこう 馬子・絵馬・競馬



馬

▼みとじゆく(一)
よみかた 馬子・絵馬・競馬
特別なよみかた↓